

3 漁業信用保険勘定
 (1) 漁業保証保険業務
 I 漁業信用保険勘定

漁業保証保険業務
 貸借対照表
 (平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	498	引当金	
有価証券	7,240	賞与引当金	11
未収金	761	政府事業交付金	9,013
その他の流動資産	77	支払備金	258
流動資産合計	8,575	その他の流動負債	4
		流動負債合計	9,286
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		引当金	
建物	5	退職給付引当金	299
減価償却累計額	△2	責任準備金	1,544
その他の有形固定資産	9	固定負債合計	1,843
減価償却累計額	△4	負債合計	11,130
有形固定資産合計	7	(純資産の部)	
2 無形固定資産	7	I 資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	26,852
投資有価証券	34,446	民間出資金	1,091
敷金・保証金	4	資本金合計	27,944
投資その他の資産合計	34,450	II 資本剰余金	
固定資産合計	34,464	特別出えん金	283
		資本剰余金合計	283
		III 利益剰余金	
		積立金	2,023
		当期末処分利益	1,660
		(うち当期総利益)	(1,660)
		利益剰余金合計	3,683
		純資産合計	31,909
資産合計	43,039	負債純資産合計	43,039

損 益 計 算 書

(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費		事業収入	
保険事業費		保険事業収入	
保険金	1,850	保険料収入	1,036
保険料払戻金	32	回収金収入	760
回収奨励金	22	違約金収入	3
支払備金繰入	—	助成金見合納付金収入	6
責任準備金繰入	—	支払備金戻入	434
事業費合計	1,903	政府事業交付金収入	822
一般管理費		責任準備金戻入	339
人件費	161	事業収入合計	3,400
直接業務費	17	財務収益	
管理業務費	33	受取利息	0
賞与引当金繰入	11	有価証券利息	435
退職給付引当金繰入	46	有価証券売却益	—
減価償却費	4	財務収益合計	435
一般管理費合計	272	雑益	0
財務費用	—	経常収益合計	3,835
経常費用合計	2,176		
経常利益	1,660		
臨時損失			
固定資産売却損	0		
臨時損失合計	0		

1. 貸借対照表

- (1) 平成24年度末における資産総額は430億39百万円(31億46百万円増)である。
 主な内訳は、有価証券72億40百万円(25億67百万円増)、投資有価証券344億46百万円(51億96百万円増)及び現金4億98百万円(6億39百万円減)、未収金7億61百万円(39億80百万円減)である。
- (2) これに対して、負債総額は111億30百万円(13億73百万円増)である。
 主な内訳は、政府事業交付金90億13百万円(21億7百万円増)、支払備金2億58百万円(4億34百万円減)責任準備金15億44百万円(3億39百万円減)、である。
- (3) 純資産総額は319億9百万円(17億74百万円増)である。
 主な内訳は、政府及び漁業信用基金協会からの出資金279億44百万円(増減なし)、利益剰余金36億83百万円(16億60百万円増)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成24年度の経常費用は21億76百万円(57億90百万円減)、経常収益は38億35百万円(58億42百万円減)であり、この結果、当期総利益は16億60百万円(52百万円減)となった。
- (2) この主たる要因は、
- 費用においては、昨年度多額に発生した東日本大震災を要因とする保険金支払が本年度において減少したことにより、保険事業費(保険金、支払備金繰入等)が19億3百万円(57億28百万円減)となったこと
 - 収益においては、保険料収入10億36百万円(20百万円減)、政府事業交付金収入8億22百万円(57億3百万円減)であったこと、支払備金の戻入4億34百万円、責任準備金について3億39百万円の戻入となったこと等による。

(2) 漁業融資保険業務
II 漁業信用保険勘定

漁業融資保険業務
貸借対照表
(平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	12	引当金	
有価証券	72	賞与引当金	0
未収金	—	その他の流動負債	0
その他の流動資産	2	流動負債合計	0
流動資産合計	87	II 固定負債	
II 固定資産		引当金	
1 有形固定資産		退職給付引当金	8
建物	0	責任準備金	2
減価償却累計額	△0	固定負債合計	11
その他の有形固定資産	0	負債合計	11
減価償却累計額	△0	(純資産の部)	
有形固定資産合計	0	I 資本金	
2 無形固定資産	0	政府出資金	160
3 投資その他の資産		民間出資金	20
投資有価証券	134	資本金合計	180
敷金・保証金	0	II 資本剰余金	
投資その他の資産合計	134	特別出えん金	—
固定資産合計	134	資本剰余金合計	—
		III 利益剰余金	
		積立金	26
		当期未処分利益	4
		(うち当期総利益)	(4)
		利益剰余金合計	30
		純資産合計	210
資産合計	221	負債純資産合計	221

損 益 計 算 書

(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費		事業収入	
保険事業費		保険事業収入	
責任準備金繰入	—	保険料収入	0
事業費合計	—	責任準備金戻入	2
一般管理費		事業収入合計	2
人件費	4	財務収益	
直接業務費	0	受取利息	0
管理業務費	1	有価証券利息	9
賞与引当金繰入	0	有価証券売却益	—
退職給付引当金繰入	1	財務収益合計	9
減価償却費	0	雑益	—
一般管理費合計	6	経常収益合計	11
財務費用	—		
経常費用合計	6		
経常利益	4		
臨時損失			
固定資産売却損	0		
臨時損失合計	0		
当期純利益	4		
当期総利益	4		

1. 貸借対照表

- (1) 平成24年度末における資産総額は2億21百万円(4百万円増)である。主な内訳は、現金及び預金、有価証券、投資有価証券が2億19百万円(4百万円増)である。
- (2) これに対して、負債総額は11百万円(1百万円増)である。主な内訳は、退職給付引当金8百万円(1百万円増)及び責任準備金2百万円(2百万円減)である。
- (3) 純資産総額は2億10百万円(4百万円増)である。主な内訳は、政府及び農林中央金庫からの出資金1億80百万円(増減なし)、利益剰余金30百万円(4百万円増)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成24年度の経常費用は6百万円(5百万円減)、経常収益は合計で11百万円(2百万円減)で、この結果、当期総利益として4百万円(3百万円増)となった。
- (2) この主たる要因は、前年度は4百万円の繰入だった責任準備金が、平成24年度においては2百万円の戻入を計上したことによる。

(3) 漁業融資業務

Ⅲ 漁業信用保険勘定 漁業融資業務
貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	112	引当金	
有価証券	787	賞与引当金	3
未収金	—	その他の流動負債	1
短期貸付金	18,281	流動負債合計	3
その他の流動資産	18	II 固定負債	
流動資産合計	19,198	引当金	
II 固定資産		退職給付引当金	84
1 有形固定資産		固定負債合計	84
建物	1	負債合計	87
減価償却累計額	△1	(純資産の部)	
その他の有形固定資産	2	I 資本金	
減価償却累計額	△2	政府出資金	28,532
有形固定資産合計	1	民間出資金	1,660
2 無形固定資産	1	資本金合計	30,192
3 投資その他の資産		II 資本剰余金	
投資有価証券	2,114	特別出えん金	—
長期貸付金	9,485	資本剰余金合計	—
敷金・保証金	1	III 利益剰余金	
投資その他の資産合計	11,601	積立金	474
固定資産合計	11,603	当期末処分利益	47
		(うち当期総利益)	(47)
		利益剰余金合計	521
		純資産合計	30,713
資産合計	30,801	負債純資産合計	30,801

損 益 計 算 書

(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費	—	事業収入	
一般管理費		貸付事業収入	
人件費	36	貸付金利息	5
直接業務費	1	事業収入合計	5
管理業務費	7	財務収益	
賞与引当金繰入	3	受取利息	0
退職給付引当金繰入	10	有価証券利息	100
減価償却費	0	有価証券売却益	—
一般管理費合計	58	財務収益合計	100
財務費用	—	雑益	—
経常費用合計	58	経常収益合計	106
経常利益	47		
臨時損失			
固定資産売却損	0		
臨時損失合計	0		
当期純利益	47		
当期総利益	47		

1. 貸借対照表

(1) 平成24年度末における資産総額は308億1百万円(56百万円増)である。

主な内訳は漁業信用基金協会に対する貸付金(短期及び長期)277億66百万円(7億19百万円減)、有価証券及び投資有価証券29億1百万円(9億18百万円増)、現金及び預金1億12百万円(1億44百万円減)である。

(2) 負債総額は87百万円(9百万円増)である。
主な内訳は、退職給付引当金84百万円(9百万円増)である。

(3) 純資産総額は307億13百万円(47百万円増)である。
主な内訳は政府及び農林中央金庫等からの出資金301億92百万円(増減なし)、利益剰余金5億21百万円(47百万円増)である。

2. 損益計算書

(1) 平成24年度の経常費用は58百万円(14百万円減)、経常収益は合計で1億6百万円(12百万円減)であり、この結果、当期総利益は47百万円(2百万円増)となった。

(2) この主たる要因は、
・ 費用については、人件費36百万円(6百万円減)、退職給付引当金繰入が10百万円(2百万円増)、となったこと
・ 収益については、財務収益が1億円(7百万円減)となったことによる。